

ソニー教育財団、ソニー・エクスプローラサイエンス共同企画  
『第9回「科学する心」を見つけようフォトコンテスト』写真展を開催  
“科学を探究する子どもたちの姿”をおさめた入選作品を展示

ソニーの体験型科学館「ソニー・エクスプローラサイエンス」(東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F)では、公益財団法人 ソニー教育財団と共同で、2016年9月21日(水)より、『第9回「科学する心」を見つけよう フォトコンテスト』の入選作品を集めた写真展を開催いたします。

ソニー教育財団では、子どもたちが人や自然、ものとの様々なかかわりを通して、思いやりの心や豊かな感性、創造性の芽生えを育むことを「科学する心を育てる」と表し、大切に考えています。

本写真展では、ソニー教育財団が毎年実施しているフォトコンテストのうち、2015年11月1日から2016年2月29日までの期間に募集した、保護者が撮影した就学前の子どもの「科学する心」が伝わる183の応募作品の中から、入選した52作品を展示いたします。

～ 記 ～

<『第9回「科学する心」を見つけよう フォトコンテスト』写真展 実施概要>

- 【実施期間】 2016年9月21日(水)～ 2016年11月末日(予定)  
【会場】 ソニー・エクスプローラサイエンス 内「スタジオ SES」(東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F)  
【主催】 ソニー株式会社  
【協力】 公益財団法人 ソニー教育財団  
【入場料】 無料 ※常設展示エリアは、大人(16歳～)500円・小人(3～15歳)300円・2歳以下無料



【科学する心賞】入選作品 『ヒマワリの観察』 makaho(和歌山県)



【科学する心賞】入選作品『どんなにおい?』 アルパカ(兵庫県)

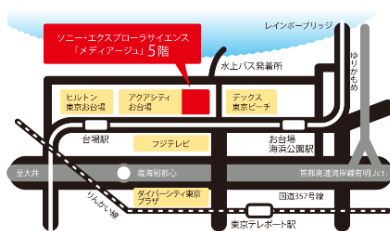
#### <ソニー教育財団について>

ソニーの創業者である井深大は、日本の将来の発展を支える子どもたちが科学に関心を持ち、科学を好きになるには、小・中学校における理科教育が最も重要であると考えました。会社名をソニーへと変更した翌年の1959年に、学校への支援「ソニー理科教育振興資金」の贈呈事業を始めました。

一方で、井深大は「人間の能力は“環境”によって作られる」との考えから、幼児教育の大切さを訴え、1969年に「財団法人幼児開発協会」を設立。2001年には、2つの財団を統合して「財団法人ソニー教育財団」となるとともに、幼児教育支援プログラムを開始して、幼稚園・保育所・認定こども園への支援を行っています。2011年に公益財団法人に移行し、現在に至ります。

『「科学する心」を見つけよう フォトコンテスト』に関する詳細はこちら: <http://www.sony-ef.or.jp/sef/contest/>

#### 【ソニー・エクスプローラサイエンス施設概要】



- ◆営業時間: 11:00~19:00 (最終入場 18:30)
- ◆入場料金: 一般 大人(16歳~) 500円、小人(3~15歳)300円  
団体(15名以上) 大人 400円、小人 200円
- ◆住所: 〒135-8718 東京都港区台場1-7-1 メディアージュ 5F
- ◆電話: 03-5531-2186 (受付時間 11:00~19:00)
- ◆公式 URL: <http://www.sonyexplorascience.jp/>

「ソニー・エクスプローラサイエンス」は、ソニーのエレクトロニクス製品や、ソニーグループのエンタテインメント・コンテンツ(映画、音楽、ゲームなど)に活用される最新技術を楽しむ体験型科学館です。